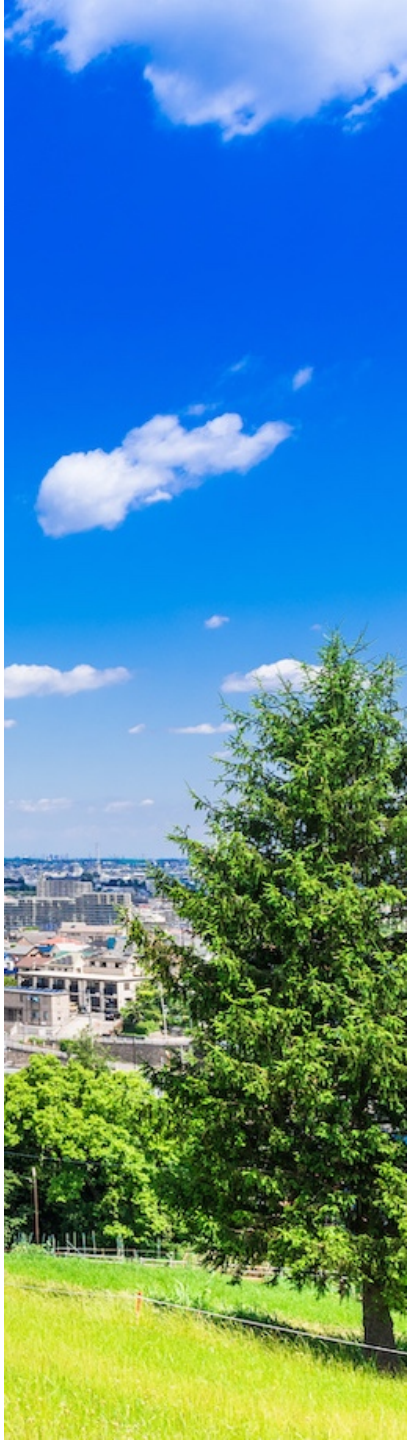
ESG説明会

企業理念「未来創発」と サステナビリティ経営

株式会社 野村総合研究所
代表取締役会長兼社長

此本 臣吾

2022年2月25日



Share the Next Values!

1 価値共創を通じた社会課題の解決

2 2021年度の取組み

3 持続可能な未来社会づくりに向けて

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright（C） Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

NRIグループの企業理念は「未来社会」をお客様と「共創」すること

コーポレート・ステートメント

未来創発
Dream up the future.

NRIグループの企業理念

使命	社会に対して： 新しい社会のパラダイムを洞察し、その実現を担う お客様に対して： お客様の信頼を得て、お客様とともに栄える
事業ドメイン	未来社会創発企業
経営の目標	ナビゲーション＆ソリューションにより、 企業価値の最大化を目指す
行動指針	真のプロフェッショナルとしての誇りを胸に、 あくなき挑戦を続ける

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright（C） Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

NRIグループのサステナビリティ経営と目指す姿

NRIグループの持続的成長　　**持続可能な未来社会づくり**

企業理念「未来創発」

NRIグループのサステナビリティ経営 (中期経営計画2019～2022)

Share the Next Values!

【Vision2022 財務目標】

連結営業利益	1,000億円
連結営業利益率	14%以上
海外売上高	1,000億円
ROE	14%※

※ 継続的に高い資本効率を目指す

価値共創を通じた社会課題の解決 (CSVへの取組み)

新たな価値創造を通じた
活力ある未来社会の共創

社会資源の有効活用を通じた
最適社会の共創

社会インフラの高度化を通じた
安全安心社会の共創

CSV：Creating Shared Value (共通価値の創造)

持続的成長に向けた重要課題

- 地球環境への負荷低減
- 多様なプロフェッショナルが挑戦する場の実現
- 社会からの信頼を高める法令遵守・リスク管理
- 社会のライフラインとしての情報システムの管理

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C)　Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

3つの社会価値の共創が、ますます求められる時代に

NRIらしい3つの社会価値		NRIグループの最近の活動
新たな価値創造を通じた **活力ある未来社会の共創**	未来に向けて新たな価値が次々と生み出され、すべての生活者がそれらを享受できる、豊かで快適な社会をめざす	・ビジネスモデル変革 - DXコンサル (**アナリティクス**、構造変革) - 提携を通じた**新ビジネスモデル**創出 ・社会・制度提言、情報発信 - コロナ対策・ワクチン接種に関する提言
社会資源の有効活用を通じた **最適社会の共創**	大切な社会資源(人財・モノ・カネ・知的資産)を有効活用する力強い産業を育み、あらゆるひとが暮らしやすい社会をめざす	・ビジネスプラットフォームへの移行 - STAR導入の拡大 ・ビジネスプロセス変革 - **脱炭素化**、**省資源化** - 配送ルートの最適化、店舗でのAI発注
社会インフラの高度化を通じた **安全安心社会の共創**	情報システムをはじめとする社会インフラの守りを固め、事故や災害等にも強い、安全安心な社会をめざす	・ITインフラ変革 - **ゼロトラストネットワーク**の実現 - プライバシーガバナンス支援 ・社会基盤 - **マイナンバー**、キャッシュレス推進

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

1 価値共創を通じた社会課題の解決

2 2021年度の取組み

3 持続可能な未来社会づくりに向けて

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright（C） Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

価値共創の取組み状況を継続的にモニタリング

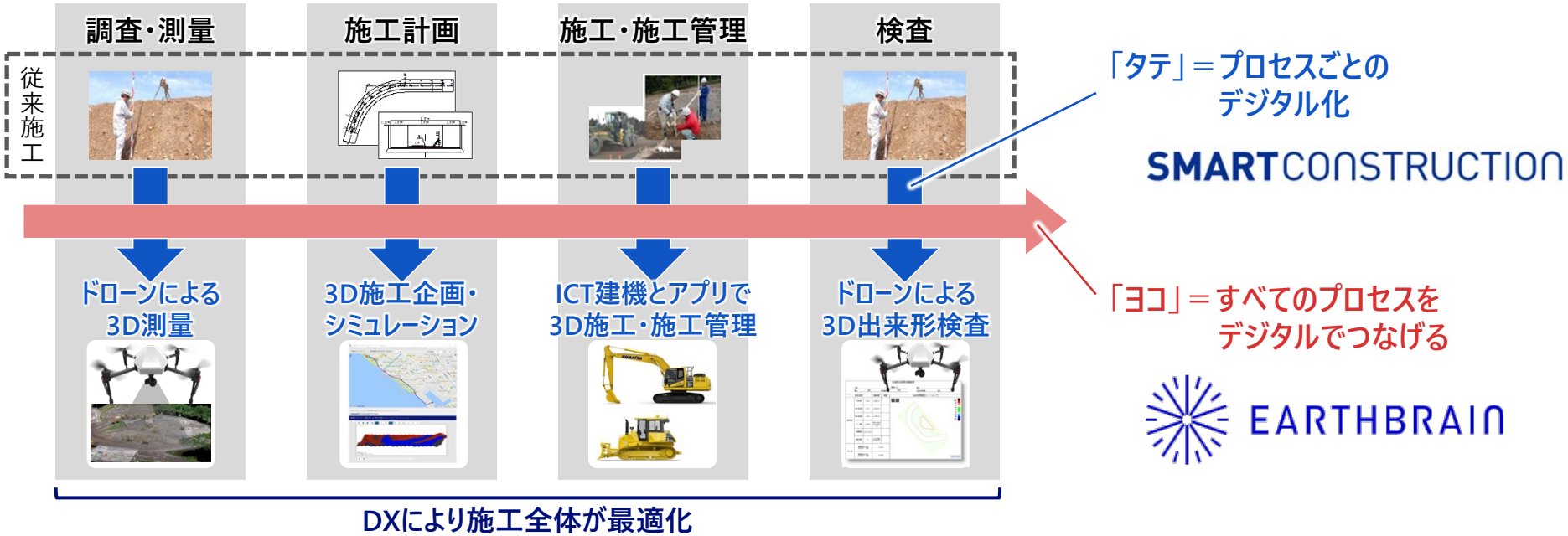
社会価値	施策	取組み状況 (2021年4月～12月)	
活力ある未来社会の共創	DXの推進	**多数のDX案件を通じ、社会変革をリード**。CoreBTSを子会社化、北米にもDX展開 **KPI)** DX関連売上　2,868億円	↗
	新たなビジネスモデル創出	コマツと新会社**「EARTHBRAIN」**発足。建設業界の**大幅な生産性向上**をめざす **KPI)** 提携件数(JV・自治体支援など)　1件	↗
	社会提言・制度提案の発信	ワクチン接種の経済影響、リベンジ消費動向など、社会課題解決に向け情報発信 **KPI)** 大手5紙NRI記事取扱件数　91件	→
最適社会の共創	ビジネスプラットフォームのサービス拡大	STARの大型顧客導入やサービス拡充など、共同利用型サービスが進展 **KPI)** ビジネスプラットフォーム売上　819億円	↗
	ビジネスプラットフォームを通じた顧客の環境効果創出	**データセンター(3ヶ所)の再エネ化**を完了。**CDP Aリスト**認定、**MSCI格付けAAA**獲得 **KPI)** 共同利用による顧客のCO_2削減量　75,830トン	
	最適社会に向けた変革への貢献	**カーボントレーシングシステム**のプロトタイプ開発。企業のCO_2排出量把握を支援 **KPI)** 業務改革関連サービス(DX1.0ab)事業規模　前年比+39%	↗
	最適社会を実現するITインフラ構築への貢献	金融ASPサービスのクラウド基盤を順次更新し、社会インフラとしての最適化が進展 **KPI)** クラウド・DCサービス事業規模　前年比+10%	→
安全安心社会の共創	社会インフラの高度化への貢献	**マイナポータル**と連携する**e-私書箱**、**公的個人認証e-NINSHO**の利用がさらに拡大 **KPI)** 公共関連サービス事業規模　前年比+4%	↗
	情報セキュリティへの貢献	**ゼロトラスト**事業が拡大。社会やインフラのセキュリティ向上に寄与 **KPI)** セキュリティ・安全安心への投資額　32億円	↗
	稼働システムの品質のキープアップ	システムの安定稼働のため、総合連動点検や大規模障害運用訓練を継続実施 **KPI)** 財務的・社会的に重大な影響を及ぼす情報システム障害件数　0件	→

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C)　Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

コマツと「EARTHBRAIN」発足、建設業界のDXを推進

■ 現場のあらゆるデータを集約し、施工プロセス全体の最適化を実現



■ 土木市場の生産性向上による価値創造ポテンシャルは極めて大きい

土木市場規模		効率化対象コスト		生産性向上目標		価値創造規模
日本 24兆円/年	×	工事発注金額 のうち65% (材料費、機械費、 労務費など)	×	20%～30% ✓ 政府目標：20% ✓ i-Construction 実績：30%	＝	日本 3.1～4.7兆円/年
世界 200兆円/年						世界 26～39兆円/年

出所) コマツ公表資料よりNRI作成

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。
Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

企業のCO_2排出量管理を促進するビジネスを展開

■ 経済活動で生じるあらゆるCO_2排出量をマネジメントできるようにすることで、社会の脱炭素化を加速

金融機関向け分析エンジン

投融資ポートフォリオのCO_2排出量ネットゼロ支援サービス

金融機関に求められる、投融資先のCO_2排出量削減に向けたアプローチを支援

- **国連イニシアティブ**などの下、金融機関は投融資先ポートフォリオのCO_2排出量削減へのコミットが必要
- TCFD開示の中でも、金融機関は**PCAF**という計算基準に則ったCO_2排出量測定が推奨されている

ポートフォリオCO_2排出量分析ソリューション

各金融機関の投融資ポートフォリオCO_2排出量を、各ガイダンス等の最新動向と国内事情を勘案して計算。セクター/企業別などの分析も可能

×

エンゲージメント支援コンサルティング

算出結果に基づき、ポートフォリオ全体のCO_2排出量削減に向け、金融機関から各セクター/企業へのアプローチを支援

企業特性ごとの削減パス

サステナブルファイナンス

産業顧客向け分析エンジン

カーボンマネジメント基盤

業界ごとに最適な分析ロジックを構築/PoC

NRIのコンサルティング事業で蓄積した深い業界知識を活用。標準の存在しない業界のCO_2算定プロセスを、顧客とともに構築

データ接続プラットフォーム

NRI-CTS (特許出願済)

サプライチェーンの上流から下流まで情報をつなぐ

多数の企業のScope1情報をつなぐことでScope3算出を容易にする発想はユニークで、プロトタイプの実装まで至っているのは、NRIならでは。多言語化にも対応予定

NRIの総合力で、顧客・業界のカーボンニュートラル早期達成に貢献

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

「ゼロトラスト」で高度なIT社会に安全安心を提供

■ NRIグループの**コンソリューション**で、人々が安全安心にITを活用できるネットワーク社会を実現

※コンソリューション：コンサルティングとITソリューションが併走し、継続的に価値を共創

デジタルワークへの転換

パンデミック期 → 職場復帰期 → ポストコロナ

テレワーク導入による一時的な生産性の低下 → ハイブリッドな働き方による生産性の回復 → **デジタルワークの実現による生産性の向上**

これまでのワークプレイス

- オフィス外での仕事機会増
- ネットワークが増強・拡大

境界を超えたセキュリティが必要

これからのワークプレイス

- **クラウド上のイノベーション活用**
- **コラボレーション先が多様化**

境界の概念そのものがますます曖昧に

キーとなるテクノロジーは「ゼロトラスト」

※ゼロトラスト：社内と社外を分ける「境界」の概念を捨て去り、守るべき情報資産にアクセスするものはすべて信用せず常時監視、検証する考え方

ゼロトラスト型ワークプレイスの企画から運用までワンストップで提供

企画

コンサルティング

ゼロトラストの全体アーキテクチャを、顧客・業界のビジネスに合わせて構想

NSF(NRI Secure Framework)　セキュリティ対策状況可視化フレームワーク

実装

セキュリティインテグレーション

顧客・社会のニーズに合った最適なソリューションを組み合わせてシステムを実現

digital workplace　セキュリティと生産性向上を両立したデジタルワークプレイスの提供

運用監視

マネージドサービス

リリース後も、複雑なシステムを24/365で運用・監視し顧客・社会の安全・安心・安定を実現

Secure PROtecht　高度セキュリティ運用監視サービス

人々が安心してデジタルワークを行える環境を創出
→ 社会全体の生産性の飛躍的な向上へ

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C)　Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

1 価値共創を通じた社会課題の解決

2 2021年度の取組み

3 持続可能な未来社会づくりに向けて

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright（C） Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

DXによる社会変革へ挑戦し、国民生活の豊かさ向上に貢献

社会のトランスフォーメーション	DX3.0	パラダイム変革	様々なパートナーとの共創を通じた社会課題解決 • **地方×DX**：生活の質の向上、地域の競争力拡大 • デジタルソリューションによる低炭素化、省資源化 など	
顧客・業界のトランスフォーメーション	DX2.0	ビジネスモデル変革	今までにないデジタルサービスの確立 • 新たな業種横断型プラットフォームの構築 • 顧客の新たなビジネスモデルやエコシステムの実現	
	DX1.0	プロセス変革	デジタルフロント	エンドユーザー向け活動のデジタル化 • D2C※、CRM、デジタルマーケティング
			デジタルバック	顧客の企業内活動のデジタル化 • SCM改革、AI・RPA、ビジネスプラットフォーム
		インフラ変革	クラウド/セキュリティ等のインフラ高度化 • クラウド移行支援、マネージドサービス、セキュリティ事業	

※D2C (Direct to Consumer)：ECなどによる直販

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

鶴岡市でローカルハブ、ウェルビーイングコミュニティの実現へ

■ 鶴岡市は、東北一の市域面積を有しており、人口減少・高齢化により過疎地域も多く点在。デジタルの力で**行政サービスの人手不足を解消**しながら、**生活の質の向上**、地域の**競争力拡大**に取り組む

鶴岡市の特長

- **高等学術機関・バイオベンチャー**集積
- **地域に根差した産業**

ローカルハブ

×

- **自然豊か**で東北一広い市域
- ユネスコ**食文化創造都市**
  3つの日本遺産に選定
- **グリーンエネルギー**関連の取組
  ゼロカーボンシティ宣言
- **SDGs未来都市**に選定

ウェルビーイング
コミュニティ

デジタル戦略推進の狙い	NRIの主な取組み
地域社会の発展を担う挑戦人材の育成	• **IT人材の「地産地消」**支援 (デジタル化を地域のデジタル人材で実現) • 市の学生向けビジネスコンテスト協力 • 鶴岡高専の教育プログラム支援
伝統と先端の特色を活かした魅力を拡げ、つなぐ	• **市民参画プラットフォーム**構築 (オンライン上で様々な市民がアイデアや意見を投稿できるプラットフォーム)
デジタル実装社会における新たな価値を創る	• 鶴岡の創造的起業家を育成するための産官学金による**「鶴岡・イノベーションプログラム」**や、機運醸成に向けた**「鶴岡・イノベーションフォーラム」**を企画
先端情報技術を有する活動空間の整備	• 鶴岡市**朝日庁舎DX化**の推進 (朝日庁舎と南出張所間の遠隔相談システム、本庁舎と朝日庁舎のリモート会議システム)

デジタル
市庁舎

※ローカルハブ：地方にありながら、世界中とつながる機能(ハブ)を有し、自立的な産業・経済の構築が可能な都市
ウェルビーイング：あらゆる市民が身体的、精神的、社会的に良好で、個々人の理想が実現されている状態

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。
Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

これからも社会にとって「なくてはならない存在」であり続けるために

NRIグループの持続的成長　　**持続可能な未来社会づくり**

企業理念「未来創発」

NRIグループのサステナビリティ経営 (中期経営計画2019～2022)

Share the Next Values!

【Vision2022 財務目標】

連結営業利益	1,000億円
連結営業利益率	14%以上
海外売上高	1,000億円
ROE	14%※

※ 継続的に高い資本効率を目指す

価値共創を通じた社会課題の解決 (CSVへの取組み)

NRIグループの価値共創の取組み

新たな価値創造を通じた

社会資源の有効活用を通じた
最適社会の共創

安全安心社会の共創

森沢・木村・其田

＋

持続的成長に向けた重要課題

NRIグループのESG活動

地球環境への
負荷低減

多様なプロフェッショナル
が挑戦する場の実現

社会からの信頼を高める
法令遵守・リスク管理

社会のライフラインとして
の情報システムの管理

桧原・本田

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C)　Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

Share the Next Values!